

平成18年3月24日

緑陽中学校 生徒・保護者 の皆様へ

北広島市立緑陽中学校

校長 櫻井 徹

平成18年度以降の設置部活動等について

本校では、この1年半、生徒数の減少と、それに伴う配置教職員数の減少の中で、どのようにすれば、部活動を維持できるのかについて、PTAと共に検討して参りました。

その間、部活動フォーラム、9回に及ぶPTA部活動検討委員会の開催、市教育委員会への要望書の提出等、さまざまな活動を行い、今後の方向性を「平成18年度以降の部活動の存廃について」の文書（12月5日付）でお知らせしたところです。

具体的には、文書の中で、

- ① 平成18年度以降、部活動の上限数を六つにすること
- ② 平成18年度については、大規模な先生方の異動や学級数の不確定要素などが予想されることから、3月の教職員異動内示に基づき、次年度の部活動担当者（外部指導者も含め）を人選し、報告すること

の2点について、お約束し、内示を待って、結果をお知らせすることとしました。

そのお約束に基づき、去る3月17日、第9回PTA部活動検討委員会の中で、学校の対応について報告をし、各部活動保護者代表の皆様のご理解を得たところです。

その中で、今までと異なった対応が必要となった部活動種目については、3月19日に保護者説明会、3月20日には部員生徒への説明会を行い、生徒全員に対しては、3月22日の臨時全校集会にて説明を行い、周知を図りました。

なお、具体的な対応と決定・報告事項は、下記のとおりです。今後とも、ご理解とご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

[決定・報告事項]

1. 平成18年度の部活動について

(1) 基本型で運用するもの（六部）

- ① 男女テニス部 ② 男女卓球部 ③ 男女バスケット部
- ④ 女子バレー部 ⑤ 合唱部 ⑥ パソコン部

[この六つについては、平成18年度末までの活動を保証します。]

(2) 管理職が窓口となり、外部指導者との連携等を図りながら、活動する部活動

- ① 野球部 ② サッカー部

[この二つについては、新1年生の部員募集をせず、新2・3年生で、中体連春季大会までの活動を保証します。]

2. 平成19年度以降の部活動について

- ① 平成18年度からは、毎年、次の年度に開設する部活動の種目を検討・更新します。
- ② 次年度開設可能な最大六つの部活動（部活動設置基準を満たすもの）を、夏の中体連終了時点で、PTA部活動検討委員会に示します。
- ③ 決定した部活動については、たとえ指導者の異動があっても、外部指導者なども活用しながら、次年度1年間（年度末迄）の活動を保証します。

[このように、平成18年度からは、毎年、次年度の部活動設置種目について、夏の大会終了時点で、再検討・決定し、事前に次年度の開設部活動種目をお知らせします。]